

体育 2年男子

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
保健 体育	体育	2	2年男子 共通	現代高等 保健体育 (大修館書店)	現代高等保健体育ノート(大修館書店)

学習目標	100m走 サッカー バレー ボール 鉄棒 : 短い距離をより速く走る事を目標とする。 : ゴール型のゲームの特性の理解、集団的・個人的技能の習得を目標とする。 : ネット型のゲームの特性の理解、集団的・個人的技能の習得を目標とする。 : 「上がる・回る・下りる」それぞれの技の習得を目標とする。
学習の進め方	授業を通じて、自己の能力と体力の向上を自発的に向上できるよう促す。
評価対象・方法	実技だけでなく、出欠席、見学、授業へ取り組む姿勢など、総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	・体育の授業では、学校指定の体操服・体育館履きを使用すること。 ・体育館は体育館履き、グラウンドでは運動靴を使用すること。(上履きや革靴は禁止とする。) ・更衣は指定された場所で行うこと。 ・貴重品は貴重品係が取りまとめ、担任に預けること。 ・見学・早退等の場合、指定された方法で届け出ること。 ・学院内の運動施設は、あらかじめ定められたルールを守って使用すること。

	学習事項	学習内容	備考
一 学 期	●サッカー 1. ルール、特性を理解する。 2. 基本的技術を身に着ける。 3. ゲーム・審判	ゲームを通してゴール型の特性、サッカーのルールを理解する。また、集団的・個人的技能を学ぶ。 (集団的技能)・・・ディフェンス、オフェンスなど。 (個人的技能)・・・パス、シュート、ドリブルなど。	
二 学 期	球技 ●バレー ボール 1. ルール、特性を理解する。 2. 基本的技術を身に着ける。 3. ゲーム・審判 ●陸上競技 (100m走)	ゲームを通してネット型の特性、バレー ボールのルールを理解する。また、集団的・個人的技能を学ぶ。 (集団的技能)・・・サービス、スパイクレシーブなど。 (個人的技能)・・・トス、ブロック、スパイクなど。 自己のスタートの方法・ランニングフォームを見直しや改善、スタートブロックの使い方やゴールでの姿勢を学びます。	
三 学 期	器械運動 ●鉄棒運動 技を習得する。	練習過程での補助や助言、運動観察を通して、互いに協力し、安全に学習する態度を学ぶ。 また、「上がる・回る・下りる」それぞれの技について学ぶ。 (上がる)・・・け上がり、膝かけ上がり、逆上がりなど。 (回る)・・・前方支持回転、後方支持回転など。 (下りる)・・・開脚足裏支持振り飛び、飛び越し下りなど。	
年間	●理論 6 時間 ●体つくり運動 7 時間	「現代高等保健体育」教科書を使用し、理論を学ぶ。 自己の体に関心を持ち、自己の体力や生活に応じた課題をもち、運動を行う。また、体を柔軟にし、体力を高め、運動を生活中で実践していくようにする。 (体ほぐし運動)・・・ウォーキング・ストレッチなど。 (体力を高める運動)・・・腕立て伏せ・腹筋・背筋など。	

体育 2年女子

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
保健体育	体育	2	2年女子 共通	現代高等 保健体育 (大修館書店)	現代高等保健体育ノート (大修館書店)

学習目標	マット運動 ハンドボール ダンス :「回転系・技巧系」それぞれの技の習得を目標とする。 :ゴール型のゲームの特性の理解、集団的・個人的技能の習得を目標にする。 :感じを込めて踊ったり、仲間と自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、それぞれ 特有の表現や踊りを高めて発表ができるようにする。
学習の進め方	授業を通じて、自己の能力と体力の向上を自発的に向上できるよう促す。
評価対象・方法	実技だけでなく、出欠席、見学、授業へ取り組む姿勢など、総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業では、学校指定の体操服・体育館履きを使用すること。 ・体育館は体育館履き、グラウンドでは運動靴を使用すること。(上履きや革靴は禁止とする。) ・更衣は指定された場所で行うこと。 ・貴重品は貴重品係が取りまとめ、担任に預けること。 ・見学・早退等の場合、指定された方法で届け出ること。 ・学院内の運動施設は、あらかじめ定められたルールを守って使用すること。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	●器械運動 マット運動 1. 技を習得する 2. 演技を発表する	規定演技をいくつかに分け、連続の順番や演技の流れを理解し、できるように練習する。 規定演技を発表する。	
二学期	●球技 ハンドボール 1. ルール、特性を理解する 2. 基本的技術を身につける ・バスキヤッチ ・シュート ・2対1、3対1 3. ゲーム・審判 ●ダンス 【個人発表】 現代的なリズムダンス 【クラス作品創作・発表】	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドボールの特性やルールを理解しゲームの進め方などを学習する。ゲームの判定を出来るようにする。 ・対人パス、二人でのランニングパス、三人でのスリークロスパス(走りながらのバスキヤッチの習得) ・ステップシュート、ジャンプシュートの習得。 ・ディフェンスにパスカットされないようにボールを運びシュートまで持つてゆくよう学習する。 ・ルールを充分に理解してゲームを行う。 ・ゲームをスムーズに進めることが出来るようにする。 <p>ヒップ・ホップなどの現代的なリズムにのって、リズムの取り方や動きを習得する。</p> <p>クラスごとにテーマを決め、作品を作り、発表・観賞する。 ①広い範囲から作品の主題を選択する。 ②主題にふさわしい動きを工夫したり、選曲をしたりする。 ③主題にふさわしい展開や構成を工夫する。 ④主題にふさわしい衣装を工夫する。 創作した作品を発表し合い、鑑賞し合い、互いのよさを認め合う。 発表会を通じて、成果を確認し合う。</p>	
三学期	●ダンス発表会		
年間	●理論 6時間 ●体つくり 7時間	<p>「現代高等保健体育」教科書を使用し、理論の学習を行う。</p> <p>自己の体に関心を持ち、自己の体力や生活に応じた課題をもち、運動を行う。また、体を柔軟にし、体力を高め、運動を生活の中で実践していくようにする。</p>	